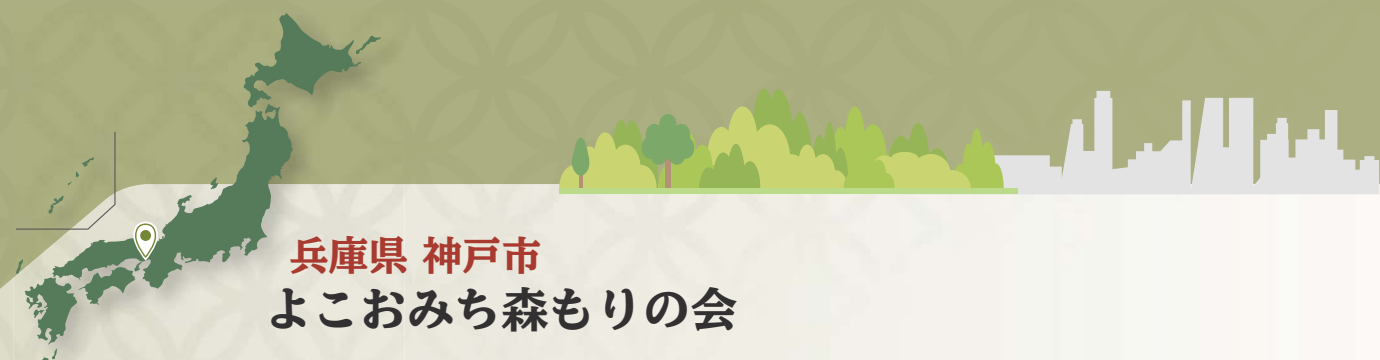


須磨ニュータウン周辺の森を整備し、癒しの森(場)づくり



兵庫県 神戸市
よこおみち森もりの会

手づくり郷土賞
について

グランプリ
2017

講評

大賞部門

一般部門

資料編

1 社会資本の概要

須磨ニュータウンは広い山地を造成して造られ、その周辺には里山時代の森や緑地、段々畑や炭焼き窯跡等も数多く残っており、多種多様な植物、昆虫、野鳥等も数多く生息しています。

その一角に六甲山系横尾山があり、その中腹から



須磨ニュータウン（一部）の風景

は、瀬戸内の島々や遠くの山並み、明石海峡大橋、眼下に広がる大住宅地等の素晴らしい景色が一望できる場所となっており、六甲山のハイキングコースにも近く、日常の健康促進の場として活用されています。



六甲山系横尾山中腹から明石海峡方面の風景

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

六甲山系横尾山の中腹の法面はニュータウン造成時に整備されましたが、その後、放置されて法面は荒れ果て、住民の多くはその自然を身近に感じる事が困難となりました。

そこで、住民の一人が整備を始めたのをきっかけに、他の住民も整備に参加するようになり、第二のふるさとづくりという気持ちで活動に取り組みました。

長年放置された法面のクズ等を取り除き、兵庫県花である「ノジギク」を育成することにし、ノジギクを育成している団体より挿し穂をいただき、苗づくりを行いました。また、ノジギク以外は周辺に自生しているものを株分けしたり、種を撒いたり、挿し木等で育苗し、定植しました。その他に、ハンモックや間伐材を利用したベンチの整備、シイタケ栽培等、楽しみの場も生み出しました。



ノジギクの苗づくりの状況



ノジギクの管理状況



ハンモックで遊ぶ子供達

3 活動の成果や波及効果等

整備により、地元の方々の朝夕の散歩コースとなり、遠方からも日常的に多くの方々が訪れるようになりました。

雑草で生い茂っていた法面にノジギクを育成したことにより、平成25年には「こうべ花の名所」に選定され、毎年、花が咲く季節には新聞や地方情報誌に掲載されるようになりました。

また、活動地には蝶の食草となる草木が沢山あり、アゲハチョウが多く舞っています。新たに自生の草を増殖したことで、アサギマダラやジャコウアゲハも飛来するようになりました。



咲き誇るノジギク



活動地で見つけたジャコウアゲハの幼虫(左)と成虫(右)

所在地
兵庫県神戸市須磨区横尾及び友が丘

活動主体及び連絡先
よこおみち森もりの会
<http://nojigiku450.blog.fc2.com/>

対象となる社会資本
須磨ニュータウンの横尾地区
(神戸市都市計画における六甲山系妙法寺川流域防砂の施設)
※管理者：神戸市



喜びの声



受賞者

よこおみち森もりの会
代表 伊與田 安正

コメント

放置され荒れて近寄れなかったニュータウン周辺の森・緑地が、日々の整備作業の積み重ねによって、多くの地域住民の癒しの場として利用されるようになってきたことをご評価いただき有難く思っています。

これからも人と自然が共生するふるさと森づくりの活動を続けていきたいと考えています。

活動内容

荒れていた森・緑地を整備し、地域住民の癒しの場づくり など

活動の経緯

- 平成20年 一人が整備活動開始
- 平成21年 会の設立
ノジギクの栽培開始
竹林の整備開始
- 平成25年 ノジギク栽培地がこうべ花の名所に

手づくり郷土賞
について

グランプリ
2017

講評

大賞部門

一般部門

資料編